



平成 27 年 5 月 11 日

各 位

上場会社名 東 急 建 設 株 式 会 社
代表者 代表取締役社長 飯塚 恒生
(コード番号: 1720 東証第 1 部)
問合せ先責任者 経営企画部長 高木 基行
(TEL 03-5466-5016)

剰余金の配当（増配）及び配当方針の変更に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、平成 27 年度 3 月期の期末配当及び平成 28 年 3 月期からの新配当方針について、下記のとおり決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 配当の内容及び理由

	決定額	直近の配当予想 (平成 27 年 2 月 9 日公表)	前期実績 (平成 26 年 3 月期)
基 準 日	平成 27 年 3 月 31 日	同 左	平成 26 年 3 月 31 日
1 株当たり配当金	13 円 00 銭	10 円 00 銭	5 円 00 銭
配 当 金 総 額	1,387 百万円	—	533 百万円
効 力 発 生 日	平成 27 年 6 月 25 日	—	平成 26 年 6 月 26 日
配 当 原 資	利益剰余金	—	利益剰余金

(理由)

平成 27 年度 3 月期の当社個別業績が予想を大きく上回ったことを踏まえ、配当性向(個別業績ベース) 30%を目安とする当社配当方針に基づき検討した結果、前回予想から 3 円増配の 1 株当たり 13 円を期末配当といたします。

なお、当該剰余金の配当につきましては、平成 27 年 6 月 24 日開催予定の定時株主総会に付議する予定であります。

(参考) 年間配当の内訳

基 準 日	1 株当たり配当金		
	第 2 四半期末	期 末	合 計
当 期 実 績	0 円 00 銭	13 円 00 銭	13 円 00 銭
前 期 実 績 (平成 26 年 3 月期)	0 円 00 銭	5 円 00 銭	5 円 00 銭

2. 配当方針の変更内容及び理由

<変更前>

当社は、安定的且つ継続的な配当を実施していくことを基本方針としており、今後の経営環境を見据え、健全な経営基盤の維持と将来の事業展開に向けた内部留保の充実のため、業績に応じ配当性向（個別業績ベース）30%を目安に利益配分を行うこととしている。

また、当社の剰余金の配当は、中間配当及び期末配当の年2回を基本的な方針としており、配当の決定機関は、中間配当は取締役会、期末配当は株主総会である。

<変更後>

当社は、事業環境の変化に対応しうる健全な財務基盤の形成が重要であると認識する一方、株主の皆様に対する継続的な利益還元を重要な施策と考えており、各期の業績、将来の見通しを踏まえつつ、連結配当性向20%以上を目標に、配当を実施することを基本方針としている。

また、配当の決定機関は、中間配当は取締役会、期末配当は株主総会としており、中間配当は、中間期の業績及び年度の業績見通しを踏まえて実施することとしている。

(理由)

株主の皆様への連結業績ベースの利益還元の姿勢を明確にすべく、配当性向を個別業績ベースから連結業績ベースに変更することといたしました。

以 上